

分離式トレイで乾燥室の高さを調節・温度・時間設定が細かく行えるから 生花など食品以外にも乾燥可能な新型乾燥機「ドライマイスター」を新発売

デザイン家電・雑貨メーカーの株式会社アピックスインターナショナル（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：木地好美）は、ドライマイスター（AFD-850）を2023年6月1日より販売いたします。



図1 製品イメージ

<ドライマイスターの特徴>

ドライマイスターは、弊社のロングセラー商品である「ドライフードメーカー」にユーザー様からお寄せいただいたおりました

- ・もう少し高さのあるものを乾燥させたい
- ・温度設定をできるようにしてほしい
- ・トレイの編み目から本体に垂れた油や蜜を清掃しやすくしてほしい

というコメントを元に

- ① トレイの枠と網を分離できる形状に変更
- ② 本体のヒーターと温度センサー、コントローラーの変更で温度調節機能の追加
- ③ 本体上面に油受けトレイを追加

を行い性能アップをした新製品です。



図2 温度/時間設定（左：温度設定、右：時間設定）

この2つの改良を行うことで、高さのあるドライフラワーや、魚の干物なども作れるようになりました。それにより今までのドライフードメーカーよりレシピの幅が広がり、より幅広い方楽しんでいただける製品へと進化しました。



図3 調理例（左：生花の乾燥、右：魚など干物）

<生活環境の変化による新しい乾燥方法>

近年の物価高騰のあおりや、食品ロスへの関心の高まりもあり、ご自宅で干物やドライフルーツを手作りしたことがあるという方をしばしば見受けます。

しかしそういった方々から自宅だと屋外で作る際に

- ・黄砂や排気ガスが気になる
- ・虫が寄ってくる
- ・急な天気の変化で食材をダメにしてしまった

というコメントを伺っておりました。

実際に急な天気の変化という部分では、気象庁が発表する 1 時間降水量（50mm）以上の発生回数も上昇傾向にあり、急激な天候の変化が増加していると考えられます。

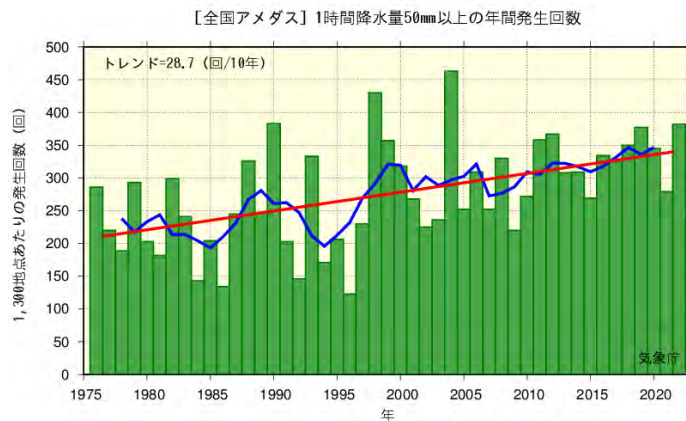


図4 全国アメダスの1時間降水量50mm以上（気象庁ホームページより）

さらに共働き世代も多く天気の変化を見て取り込むなど行うことが難しい現代で、天気の変化を気にせず、様々なものを効率的に乾燥できます。



図5 レシピの一例

また本機にはレシピブックも付属していますので、初心者の方にも使いやすく様々な食品の乾燥に挑戦できるようにしています。

本製品が多くの方にとって、無駄の無いサスティナブルな生活を手助けするアイテムになると考えています。

<ドライマイスター概要>

- 品名：ドライマイスター
- 品番：AFD-850
- 本体サイズ：(約) 幅 280×奥行 280×高さ 240mm
- 本体質量：(約) 2.7kg
- 消費電力：250W
- 温度設定：35～70℃ (5℃刻み) + 送風
- タイマー設定：1～12 時間 (1 時間刻み)
- 電源コード長さ：(約) 2.0m
- 価格：オープン価格 (参考価格 ¥15,400-税込)

●製品画像は弊社サイトからダウンロードできます
(ID/PW は広報担当までお問い合わせください)

<企業概要>

- 【社名】株式会社アピックスインターナショナル
- 【所在地】大阪府大阪市浪速区日本橋 4-7-7 5F
- 【代表者】代表取締役社長 木地好美
- 【設立年月日】昭和 54 年 4 月 5 日
- 【資本金】9,300 万円
- 【事業内容】電化製品・生活雑貨の製品企画・開発・販売
- 【従業員数】29 人
- 【ウェブサイト】<https://www.apix-intl.co.jp>

■ このプレスリリース・広報に関するお問い合わせ先

株式会社アピックスインターナショナル (東京オフィス)

●担当：佐藤 (さとう) ●TEL：03-5816-2270 ●E-mail：sato@apix-intl.co.jp